

一般社団法人 千葉県古民家再生協会 定例会 第10回
議事録

開催日時 平成23年9月10日土曜日 午後1時～午後6時
古民家見学会と意見交換会・定例会
案内役 秋葉

参加者 役員 高野・秋葉
会員 久保田 橋本 清水 近藤 都澤
オブザーバー 畑 幸田(初) 蜂谷(初) 細川
ゲスト カッテンマ代表 小田婦紗子 さん

計12人

1:古民家見学

船橋市高根町 藤代家

2:意見交換会・例会

- 会員近況報告・自己紹介
 - ・近藤：大多喜町で築150年の民家の再生工事が始まる
 - ・橋本：リフォームに古材を使う過程が楽しかった、今後も使いたい
 - ・幸田：古民家の雰囲気が好きで参加してみた（前日に西船橋も見学）
 - ・蜂谷：古民家が好き
- 古民家鑑定士通信の諸費用に関して承認
冊子化に伴い、毎月¥3500円の負担金を会員の会費から捻出
- 民家の甲子園 全国大会の報告：都澤
会場・進行方法など参考になった、録画してあるので時間を作って協会内で上映会をしたい
- 東日本大震災の被災者支援状況
現状は休止状態
- 資格改変・一級への移行措置報告
千葉県内では28名が一級へ移行
- 高野理事長 基調講演
【古民家マガジン】建築物の保存に関する事例・問い・課題
- 古民家活用意見交換会
ギャラリーカッテンマ代表の小田婦紗子様より古民家探し～現在に至るまでの経緯や体験談を伺う
 - ・子供の頃に住んでいた古民家での楽しい思い出

- ・スイッチの切り替える場所としての“古民家”
- ・“縁”あって古民家と出会った
- ・4年掛けて内部が完成
- ・周囲の住民と打ち解けるまでに数年かかったが、その日を気長に心待ちにしていた
- ・古民家という空間に存在する事によって知らなかった自分に気付く
- ・1人で一軒から始まった活動だったが、今は地域～町ぐるみで古民家や里山を活性化する動きに発展している

参加者の意見・感想

- ・地域に必要な“価値”を古民家に持たせることにより自動的にその地域に人が集まりだすのでは？
- ・古民家は手入れをすればただ長持ちするという事実
- ・現代の生活に合った古民家が理想、古民家=寒いというイメージなので実際に住む事は考えにくい
- ・藤代さんは賃貸希望だが、賃貸物件に手をかけ資金を投じてまで住みたいという人がいるのか？
- ・協会で勉強会などのイベント様に貸してもらい、参加費や草刈りなどの労力で謝礼をする
- ・協会で借り上げるなどの延命措置を行い、対策を考える
- ・持ち主が主導となり古民家を活かすノウハウを提示したい

次回 10月8日 土曜日

議事録作成人 都澤 陽子

9月10日はお会いできず残念でした。

簡単な議事録と、当日配布された以下の資料をお送り致します。

- ① 古民家鑑定士通信
- ② 古民家マガジン

協会初のゲストという事で小田さんからは貴重なお話を伺う事が出来ました。

今後も色々な催しをしたいと考えています

まずは次回 10月8日(土)は

【房総のむらで勉強会⇒協会本部で定例会】を考えています。

またやりたい事がありましたら仰って下さいね

では、残暑厳しい時節柄

くれぐれもご自愛下さいませ

事務局：都澤